

令和6年度 萩博物館 下半期企画展広報宣伝及び開館20周年記念企画関連業務 に関するサウンディング実施要領

令和6年5月20日

萩博物館特別展・企画展開催実行委員会

1. はじめに

今年度、萩博物館は開館20周年を迎えます。この間、数多の展示会やイベントを実施し、多くの市民及び県民に利活用されてきました。しかし、コロナ禍を機に利用者が減少し、アフターコロナ期を迎えても利用動向が回復していません。さらに、開館から20年が経過したことで、ソフト面においてマンネリ化が生じている状況が続いています。

そこで、開館20年を迎える下半期において、改めて多くの市民及び県民、観光客に利活用されることを目指し、秋期～翌春期企画展の広報宣伝をはじめ、開館20周年記念企画を実施したいと考えています。

このような背景から、今回、事業者との対話を通じ、効果的かつ現実的な広報宣伝や開館20周年記念企画の仕様を検討するための「サウンディング型市場調査」を実施します。

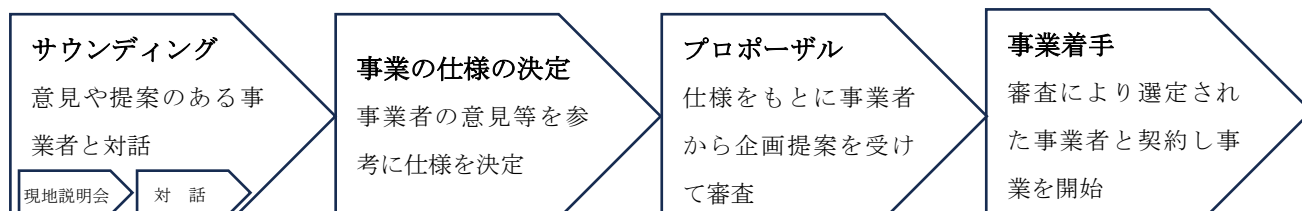
サウンディング型市場調査とは

これから事業者を選定して実施しようとする事業に関し、先立って意見や提案を広く求め、市場性や事業の方向性等を検討する調査です。

対話による意見交換が主となるため、事業者にとっては詳細な資料作成等の負担が少なく、手軽に参加することが可能です。また、早い段階から、当実行委員会が考えている事業の概要を知り、今後の具体的な企画提案の方針や内容を検討していただけます。当実行委員会にとっても、早くから事業の方針や展開を事業者とすり合わせることができ、より効果的かつ現実的な企画提案をいただいてから事業者を選定し事業着手ができるというメリットがあります。

2. スケジュール

サウンディングを含む、本事業の着手までの流れは以下の通りです。



この度のサウンディングの具体的なスケジュールは、下記の通りです。

- (1) 実施要領等の公示：令和6年5月20日（月）
- (2) 現地説明会の参加申込期間：令和6年5月20日（月）～5月24日（金）正午
- (3) 現地説明会の開催：令和6年5月27日（月）10時～
- (4) 質問の受付期間：令和6年5月27日（月）～6月3日（月）正午
- (5) 質問への回答：質問受付後～令和6年6月5日（水）
- (6) 対話への参加申込期間：令和6年5月27日（月）～6月5日（水）正午

(7) 対話の実施：令和 6 年 6 月 7 日（金）9～17 時のうち 1 時間程度

(8) 実施結果概要の公表：令和 6 年 6 月 14 日（金）

以降、当実行委員会での仕様の決定（6 月中旬）、公募型プロポーザルの公告（6 月中旬）、プロポーザルの現地説明会（6 月中下旬）、プロポーザル企画提案書等の提出（8 月上旬）、プロポーザル審査会及び事業者選定（8 月上旬）へ続きます。プロポーザルに関する具体的な日程・実施要領は別途公示します。

3. サウンディングへの参加の条件

下記の項目を満たすことが参加条件となります。なお、これらの条件は、サウンディングだけでなく以降の公募型プロポーザル、事業者選定、事業実施に共通する条件となります。

- (1) この事業に関するアイデア・方法・課題等を提案し、かつ実行する意思を有する法人または法人のグループ。
- (2) 過去 5 年間（令和元年度以降）に、広報宣伝またはイベント企画のいずれかの業務を 1 回以上実施した実績を有すること。
- (3) サウンディング参加申込時点で、萩市競争入札参加資格を有する登録業者であること。もしくは、この先の公募型プロポーザル（8 月上旬）までに萩市競争入札参加資格を取得する・できる見込みがあること。
- (4) 下記いずれかに該当しないこと。

ア．地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当する者。

イ．会社更生法（平成 14 年法律第 154）に基づく更生手続き開始の申し立て又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく更生・再生手続き中の者。

ウ．暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団又は（暴力排除条例等）に該当する者。

エ．国税、地方税を滞納している者。

オ．法人税並びに消費税及び地方消費税を滞納している者。

今回のサウンディングではこれらの条件を証明する書類は求めませんが、以降の公募型プロポーザル時には提出していただく予定です。その際、虚偽や条件の不備が判明した場合は、その先の各手続への参加資格を失うこととなりますのでご注意ください。

4. 事業の概要

(1) 事業名：令和 6 年度 萩博物館 下半期企画展広報宣伝及び開館 20 周年記念企画関連業務

(2) 業務期間：令和 6 年 9 月 1 日（日）～令和 7 年 3 月 31 日（月）

(3) 主催者：萩博物館特別展・企画展開催実行委員会

(4) 実施場所：萩博物館（萩市堀内 355 番地）

(5) 下半期目標来館者数：20,000 人以上

(6) 目的

ア．開館 20 周年を機に多くの市民・県民に萩博物館に足を運び楽しんでもらうことで、当館の存在や利活用方法を改めて知ってもらう。

イ．秋～翌春にかけての各展示会において、展示テーマの普及啓発を効果的に行うために同時期に開館 20 周年関連企画を実施し、観覧利用者数の底上げを図る。

ウ．博物館活動を向上させる一環として、オリジナルミュージアムグッズの開発等の新しい戦略を展開する。

(7) 内容：

ア．下半期展示会及び開館 20 周年記念企画の広報宣伝

秋期企画展「幕末維新の秋-小川コレクションから-」（会期：令和 6 年 10 月 3 日～12 月 8 日）、
冬期企画展「ふるさと萩の継承-阿武川流域の暮らし-」（会期：令和 6 年 12 月 21 日～令和 7 年
3 月 2 日）、翌春企画展「シン・萩の世界遺産」（会期：令和 7 年 3 月 15 日～7 月 6 日）の各展
示会各企画展及び開館 20 周年記念イベントの広報宣伝を行う。

※展示制作業務は別途予定。

イ．開館 20 周年記念版 HP 制作

萩博物館公式 HP のうち、市民及び県民による利活用の促進につながり得るページを選抜し、
開館 20 周年にふさわしいデザインでリニューアルする。

ウ．開館 20 周年記念企画で展開する集客コンテンツの制作及び実施

令和 6 年 11 月 9 日（土）から同年 11 月 17 日（日）に博物館で実施予定の開館 20 周年記念イ
ベントにおいて、博物館の新しい展開を想起させ、かつ祝福ムードの醸成に繋がる集客コンテ
ンツを講じる。

エ．オリジナルグッズのデザイン

萩博物館ミュージアムショップで販売するオリジナル商品を制作する。

オ．その他、効果的と思われる広報宣伝及び企画

令和 6 年度下半期の博物館の利活用促進につながる広報宣伝や企画を提案する。

5. サウンディングの内容

下記の内容について、対話の際にご意見やご提案等をお聞かせください。対話の段階では、上記のうち
一部の意見のみでも構いません。

- (1) 上記 5 つの業務について、実施できることの具体案
- (2) 効果的に業務進行を行うための予算配分
- (3) 事業実施にあたっての課題や問題点等

6. サウンディングの手続き

(1) 現地説明会の開催

本事業に関心のある事業者を対象に、当実行委員会が現時点で想定している事業の概要や考え方に
ついての現地説明会に参加事業者全てに対し合同で行います。

参加を希望される方は、「【様式 1】現地説明会参加申込書」を明記の上、下記の要領で電子メールま
たはファックスでご連絡ください。送信時の件名は「サウンディング現地説明会参加申込」としてくだ
さい。

ア．参加申込期間：令和 6 年 5 月 20 日（月）～5 月 24 日（金）正午

イ．申込先：(9. 問合せ先の通り)

ウ．実施日時：令和 6 年 5 月 27 日（月）10 時

エ．実施場所：萩博物館 講座室

(2) 質問の受付

現地説明会の実施後、このサウンディングや本事業についての質問を受け付けます。「【様式 2】質問
票」に記入の上、電子メールかファックスにて下記の要領で提出してください。送信時の件名は「サウ
ンディング質問票提出」としてください。

ア. 受付期間：令和 6 年 5 月 27 日（月）～6 月 3 日（月）正午

イ. 送付先：(9. 問合せ先の通り)

ウ. 回答の方法：いただいた質問へは、質問受付後～令和 6 年 6 月 5 日（水）の間に萩博物館ホームページ上で回答を公表します。個別の対面や電話による回答はできません。

(3) 「対話」の実施

上記 5 の内容についてご意見・ご提案をいただくための対話を行います。対話は事業者のアイデア及びノウハウの保護のため事業者ごとに個別に行います。参加希望者は、「【様式 3】「対話」参加エントリーシート」に記入の上、電子メールかファックスにて下記の要領で提出してください。送信時の件名は「サウンディング対話参加申込」としてください。

ア. 参加申込期間：令和 6 年 5 月 28 日（火）～6 月 5 日（水）正午

イ. 申込先：(9. 問合せ先の通り)

ウ. 実施日時：令和 6 年 6 月 7 日（金）9～17 時のうち 1 時間程度

※申込のあった事業者の対話担当者宛てに詳細な時間等を電子メールにて連絡します。ご希望に沿えない場合もありますので、予めご了承ください。

エ. 実施場所：萩博物館 応接室

オ. その他：対話にあたって資料提出は求めませんが、説明のために必要な場合は 3 部を当日ご持参ください。

(4) 実施結果の公表

実施結果についての概要を、令和 6 年 6 月 14 日（金）を目途に萩博物館ホームページ上で公表します。公表にあたっての要領は下記の通りです。

ア. 参加事業者の名称は非公表とします。

イ. 参加事業者の知識や着想、具体的な提案内容は、知的財産保護の観点から公表しません。

ウ. 公表にあたっては、事前に参加事業者に内容の確認を行います。

7. 留意事項

- (1) 本事業は当実行委員会と事業者の間で事業の方針やイメージをいかにすり合わせられるかが成否を左右します。そのため、このたびのサウンディングの現地説明会と対話に参加したことを、後日予定している公募型プロポーザルによる事業者選定の際の評価の対象とします。
- (2) サウンディングの各ステップへの参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。
- (3) このサウンディングが終了した後も、必要に応じて追加の対話（文書照会含む）やアンケート等を実施させていただくことがありますので、ご協力をお願いします。

8. 別紙・参考資料

- (1) 【様式 1】現地説明会申込書
- (2) 【様式 2】質問票
- (3) 【様式 3】「対話」参加エントリーシート

9. 問合せ先

各種申込、質問等がある場合は、下記の連絡先までお問合せください。

〒758-0057 山口県萩市堀内 355 萩博物館内

萩博物館特別展・企画展開催実行委員会 事務局 担当：川原・國弘

TEL : 0838-25-6447

FAX : 0838-25-3142

E-mail: muse@city.hagi.lg.jp